



金津創作の森開館 20周年

記念日祭

アンパンマンも夜8:00まで
(開館延長)

7月28日【sat】

小林広英 記念講演
「自然と共生する美術館
アートコアの設計から建設まで」
14:00～15:30 入場無料
講演者：小林広英
京都大学大学院地球環境学堂教授
金津創作の森アートコア設計担当



©Hirohide Kobayashi

29日【sun】



森と星空キャンプ NIGHT
(28日 20:00～)
ベテランキャンパーによるキャンプ
風景と三大惑星と夏の三大星を鑑賞
講師：吉澤康暢
(福井市自然史博物館 名誉館長)

ビフォー・アフター！

10年前の家族写真
「フォト・タイムカプセル」
14:00 集合



©Ken Muramatsu

村松 健
ピアノソロコンサート
～ひぐらしの森で～

開演 18:00
一般 2,000円
友の会(個人・メセナ) 1,400円
ピアニスト。1962年東京都生まれ。
奄美大島市在住。

記念日祭の詳細は
ホームページをご覧ください

金津創作の森



©Masashi Asada

写真家・浅田政志
「大切な人を撮るポートレート」

14:00～16:00 (予定)
浅田政志 (写真家)
2009年木村伊兵衛写真賞作家

森でスイカを食べよう!
18:00～ 先着100人 (無料)
協力：JA花咲ふくい



©Ken Muramatsu

村松 健
奄美三線による「ふれ太鼓」
プレ演奏会 (無料)
18:00頃～

28・29日開催

入居作家アトリエ公開 (予定) 14:00～16:00
陶の風鈴絵付け体験] 10:00～20:00 (29日は17:00まで)
星空・万華鏡作り体験



「パン工場の春」©やなせたかし
(公財)やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団所蔵

好評開催中
金津創作の森開館20周年記念 /
あわら市・香美市姉妹都市締結10周年記念
やなせたかし
— アンパンマンとメルヘンの世界 —

関連イベント

★「やなせうさぎ」握手&撮影会

日時：7月28日(土)・29日(日) 各日10:30～11:30
会場：アートコア内 ※要整理券 (各日先着40人)

★ロゼット風メダル作り

お絵かきしたまあるいカードに、ひらひらリボンでかわいいメダルが完成
日時：8月3日(金)・4日(土)・10日(金)・11日(土)
各日11:00～、14:00～、15:15～ ※30分程度
会場：アートコア 研修会議室
定員：各回先着12人
料金：300円(税込み・材料費込み)
(協力：(株)SHINDO)

★おはなし会

絵本の読み聞かせなど
日時：8月25日(土) 11:00～
(協力：名作童話を読む母の会)
9月1日(土) 11:00～
(協力：子供と本を楽しむ会わくわくBOX)
会場：アートコア 研修会議室 ※各30分程度

★お皿にお絵かき

素焼きのお皿にパステル(クレヨンタイプ)で自由にお絵かきしよう
日時：会期中毎日 受付10:00～11:00、13:30～15:30
会場：アートコア または 創作工房
料金：1,000円(税込み)

- 月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式) 問合せ アンビション TEL. 73-4141



初夏の登山を楽しむ

◆6月17日(日) 市内、石川県加賀市



毎年恒例の「風谷峠ファミリー登山」を開催しました。今年も、小学生からお年寄りまで過去最多の約80人が参加。清濁ダムから剣ヶ岳を登り、県境を越えて石川県の風谷峠までの山道を歩きました。汗ばむような陽気の中、登山の中で見つけたちょうどいい長さの木の枝を杖代わりにして歩いたり、見晴らしの良い所から景色を楽しんだりしながら、全員が踏破しました。

峠を越えた所にある風谷村(石川県加賀市山中温泉)では、旧村民から飲み物や豚汁の歓迎を受け、参加者は剣ヶ岳わかば太鼓の演奏を聞きながら、そのおもてなしに癒されました。

ようこそあわら市へ

◆6月29日(金) 市役所、金津中学校



金津中学校と芦原中学校が交流を行っているアメリカオレゴン州ユージン市のユージン学園から生徒とその家族22人の訪問団が来市しました。28日にあわら市へ到着し、金津中学校の見学などを行った一団は、翌29日に市長と教育長を表敬訪問。あわら市の印象を語ったり、日本語で自己紹介をしたりしました。

その後、金津中学校で授業の見学をしたほか、浴衣の着付けも体験。講師に着せてもらった日本文化の浴衣をとて喜んでいました。また、先に学んでいた金津中学校の生徒が着付けを手伝う場面もあり、子どもたちの親交も深まったようでした。

一団は7月1日まで市内に滞在し、ホストファミリーと交流したり、あわら市を観光したりしました。

まちかど graffiti では、広報係が取材した「あわらの話題」をお届けします!



2年ぶりの花菖蒲を満喫

◆6月9日(土)～17日(日) 北潟湖畔花菖蒲園



「第32回あわら北潟湖畔花菖蒲まつり」を開催しました。2年ぶりの開催となった今年は、約300種類20万本の花菖蒲が咲き誇る中、多くの人たちがリニューアルした木道を歩いてゆっくりと観賞したり、写真を撮ったりしていました。また、会場では、メロンや天然ウナギといった地元名産市が開かれたほか、ステージイベントや湖上遊覧も行われ、来場者は花菖蒲とともに楽しんでいました。

激しい女性の戦い、今年も開催

◆6月10日(日) 清風荘



「ちはやふる week2018」の幕を開ける「第50回全国競技かるた女流選手権大会」が、昨年に引き続きあわら市で開催されました。全国の強豪女流選手たちがあわら温泉に集結。全員袴の装いで鋭い札を払い、華やかで激しい戦いを繰り広げていました。

また、会場周辺では袴姿のままでも散策する選手の姿も見られ、「ちはやふる」の聖地あわら市を満喫しているようでした。